

蒜山ミュージアム第 16 回展覧会開催 & 内覧会のご案内

湊澤星 展

ひとのすがたに表せるもの

9 月 19 日より、真庭市蒜山ミュージアムにて新しい展覧会が始まります。

人間像を中心に、時間・匂い・感情など言語化できないものの描出を岩絵具や箔などの日本画材を用いて試みる画家、湊澤星（しづさわ・せい）さん。湊澤さんが形作る「ひとのすがた」はモデルの個性や内面を表すというより、文化や言語、人種などいろいろなものが交じりあう、歴史の集積ともとれる人間像を目指しているようです。今回の展覧会では、湊澤さんの画家としてのこれまでの軌跡を紹介するとともに、今後の展開についても予感させます。

つきましてはご取材・ご掲載くださいますよう、なにとぞよろしくお願いいたします。

開催概要▶ ※詳細は別紙要項をご参照ください。

タイトル： 湊澤星展 ひとのすがたに表せるもの

会 場： 真庭市蒜山ミュージアム（GREENable HIRUZEN 内）
真庭市蒜山上福田 1205-220

会 期： 2026年（令和 8 年）9 月 19 日（土）～ 11 月 23 日（月・祝）

休 館 日： 毎週水曜日

ただし 9 月 23 日（水・祝）は開館し、翌 24 日（木）休館

内覧会概要▶

日 時： 2026年（令和8年）9月18日（金） 午後3時～5時
（受付は午後4時30分まで）

会 場： 真庭市蒜山ミュージアム（GREENable HIRUZEN 内）

内容（予定）： 市長あいさつ、館長による趣旨説明、作家紹介、作家による展示案内など

お問い合わせ先▶

生活環境部スポーツ・文化振興課
（担当 三井）

TEL：0867-42-1178

FAX：0867-42-1416

真庭市蒜山ミュージアム 第16回展覧会（26年秋季展） 概要

しぶさわせい
澁澤星展 ひとのすがたに表せるもの

[Shibusawa Sei: The Human Form]

2026年9月19日（土）～ 11月23日（月・祝）

毎週水曜休館（9/23は開館）、9/24（木）

まにわしひるぜん
真庭市蒜山ミュージアム

Maniwa City Hiruzen Museum

〔開催概要〕

タイトル： 澁澤星（しぶさわ せい）展 ひとのすがたに表せるもの

会 場： 真庭市蒜山ミュージアム

〒717-0602 岡山県真庭市蒜山上福田 1205-220 GREENable HIRUZEN 内

会 期： 2026（令和8）年9月19日（土）～ 11月23日（月・祝）

休 館 日： 毎週水曜日 ただし9月23日（水・祝）は開館し、翌24日（木）休館

開館時間： 午前9時～午後5時（入館は午後4時45分 まで）

入 館 料： 一般（高校生以上） 1人 500円 中学生以下 無料

有料 20人以上の団体は 1人 400円

真庭市蒜山郷土博物館の入館券の半券を提出いただいた方は 100円引き

障害者手帳をお持ちの方など*は 250円（介助者 1人は無料）

*詳細はウェブサイト（<https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/13/49398.html>）をご
確認ください

主 催： 真庭市

後 援： 真庭市教育委員会、山陽新聞社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、
産経新聞社、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB
瀬戸内海放送、真庭いきいきテレビ、FM岡山

同時開催： 隈研吾建築資料展示（ギャラリーCのみでの展示となります）

※やむを得ない事情により会期や内容等が変更になることがあります。ホームページ等でご確認ください。
い。

澁澤星展 ひとのすがたに表せるもの

昔から多くのアーティスト、そしてそれ以外の人々も、彫刻や絵画、写真などさまざまな方法で、人の形を作ってきました。特定の個人だけではなく、理想の肉体や神の似姿、時には社会のありようを写す群衆など、多種多様な表現が人の形を通して試みられています。

澁澤さんの描く一見静かな人の姿は、モデルの個性や内面を表すというより、文化や言語、人種などいろいろなものが交じりあう、歴史の集積とともとれる人間像を目指しているようです。今回の展覧会では、澁澤さんの画家としてのこれまでの軌跡を紹介するとともに、今後の展開についても予感させるような展示を目指します。

〈澁澤星／しぶさわ せい〉

1983 年東京都生まれ、2016 年東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。2013 年第 7 回秀桜基金留学賞に採択され、翌年トルコ・フランスに滞在。2024 年より倉敷芸術科学大学芸術学部芸術学科准教授。岩絵具や箔などの日本画材を用いて制作。絵画を、空間を構成する流動的な要素を凝結させ、かたちにする行為ととらえ、人間像を中心に、時間・匂い・感情など言語化できないものを描出することを目指している。

【会期中のイベント】

➤ アーティストトーク：澁澤星

9 月 19 日（土） 午後2時 ～ 午後3時

予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

➤ ワークショップ「えのぐをつくろう」

10 月 17 日（土） 午後1時30分 ～ 午後3時30分

会場：GREENable HIRUZEN 2 階フリースペース

対象：小学生以上 おとなまで

定員：12 名（要予約、入館料のみにてご参加いただけます）

予約方法は決定次第、当館ホームページ等でお知らせします。

➤ 座談会：伝統のこれまでとこれから

澁澤星 ／ 前原茂雄（真庭市蒜山ミュージアム・真庭市蒜山郷土博物館 館長）／ 三井知行（真庭市蒜山ミュージアム学芸員）

10月25日（日）午後1時30分～午後3時

会場：GREENable HIRUZEN 2 階フリースペース

予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

➤ 学芸員によるギャラリートーク（説明会）

9月26日（土）午後2時 ～ 11月3日（火・祝）午前11時 ～

各回とも40分程度

予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

お問合せ：真庭市生活環境部スポーツ・文化振興課

Tel: 0867-42-1178 Fax: 0867-42-1416

URL: <https://greenable-hiruzen.co.jp>

しぶさわせい
澁澤星展
ひとのすがたに表せるもの

広報用写真リスト



1. 「羽音」 2020 年



2. 「Philosophy」 2024 年



3. 「Book」 2020 年



4. 「Chariot of Apollo」 2025 年



5. 「DANCE (Aurora)」 2025 年

広報用写真申し込み用紙

FAX 0867-42-1416（真庭市スポーツ・文化振興課）

澁澤星展 ひとのすがたに表せるもの

真庭市スポーツ・文化振興課

蒜山ミュージアム担当 宛

TEL.0867-42-1178

Email. sportsbunka@city.maniwa.lg.jp

組織名	媒体名
媒体種類（月刊誌・新聞・ウェブサイト等）	
ご担当者様（部署・お名前）	
ご連絡先（tel） (mail)	
掲載日 or 期間	URL (web 掲載のある場合)

希望画像に チェック	画像 No.	キャプション 画像はすべてトリミング不可	掲載サイズ
	1.	澁澤星「羽音」 2020年	
	2.	澁澤星「Philosophy」 2024年	
	3.	澁澤星「Book」 2020年	
	4.	澁澤星「Chariot of Apollo」 2025年	
	5.	澁澤星「DANCE (Aurora)」 2025年	

◎上記用紙にお書き込みの上 FAX するか、同様の内容をメールに書いて、件名「澁澤星展 写真請求」でお送りください。

澁澤星展

Shizawa Sei

ひとのすがたに表せるもの

The Human Form

2026 9.19 (土)

2026 11.23 (月・祝)

真庭市蒜山ミュージアム

まにわしひるぜん

休館日／毎週水曜日〔ただし9月23日(水・祝)は開館し、翌24日(木)休館〕

開館時間／9:00～17:00(入館は16:45まで)

入
館
料

一般(高校生以上) 1人500円 中学生以下 無料
20人以上の団体は1人400円

真庭市蒜山郷土博物館の入館券の半券を提出いただいた方は100円引き
障害者手帳をお持ちの方などは250円(介助者1人は無料)

※詳細はウェブサイトをご確認ください。(https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/13/49398.html)

主催／真庭市 後援／真庭市教育委員会、山陽新聞社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、産経新聞社、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、真庭いきいきテレビ、FM岡山
同時開催／隈研吾建築資料展示(ギャラリーCのみでの展示となります)

※やむを得ない事情により、会期や内容等が変更になることがあります。ホームページ等でご確認ください。

<https://greenable-hiruzen.co.jp>

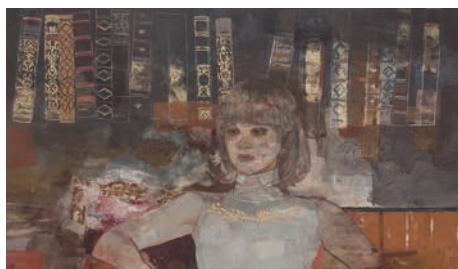
2026 9.19 (土)

2026 11.23 (月・祝)



「Philosophy」 2024年

昔から多くのアーティスト、そしてそれ以外の人も、彫刻や絵画、写真などさまざまな方法で、人の形を作ってきました。特定の個人だけではなく、理想の肉体や神の似姿、時には社会のありようを写す群衆など、多種多様な表現が人の形を通して試みられています。澁澤さんの描く一見静かな人の姿は、モデルの個性や内面を表すというより、文化や言語、人種などいろいろなものが交じりあう、歴史の集積ともとれる人間像を目指しているようです。今回の展覧会では、澁澤さんの画家としてのこれまでの軌跡を紹介するとともに、今後の展開についても予感させるような展示を目指します。



「Book」 2020年

■〈アーティストトーク〉澁澤星

9.19(土) 14:00 ~ 15:00

予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

■〈ワークショップ〉「えのぐをつくらう」

10.17(土) 13:30 ~ 15:30

会場：GREENable HIRUZEN 2階フリースペース

対象：小学生以上 おとなまで

定員：12名(要予約、入館料のみにてご参加いただけます)

予約方法は決定次第、当館ホームページ等でお知らせします。

■〈座談会〉伝統のこれまでとこれから

澁澤星 / 前原茂雄(真庭市蒜山ミュージアム・真庭市蒜山郷土博物館 館長)

／ 三井知行(真庭市蒜山ミュージアム学芸員)

10.25(日) 13:30 ~ 15:00

会場：GREENable HIRUZEN 2階フリースペース

予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

■〈学芸員によるギャラリートーク(説明会)〉

9.26(土) 14:00 ~ 11.3(火・祝) 11:00 ~

各回とも40分程度

予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

澁澤星展

ひとのすがたに表せるもの
The Human Form

澁澤星 しづさわ せい

1983年東京都生まれ、2016年東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。2013年第7回秀桜基金留学賞に採択され、翌年トルコ・フランスに滞在。2024年より倉敷芸術科学大学芸術学部芸術学科准教授。岩絵具や箔などの日本画材を用いて制作。絵画を、空間を構成する流動的な要素を凝結させ、かたちにする行為ととらえ、人間像を中心に、時間・匂い・感情など言語化できないものを描出することを目指している。



「Chariot of Apollo」 2025年



「Willow, Water Lilies」 2017年 ※参考図版



「DANCE (Aurora)」 2025年

Maniwa City Hiruzen Museum

真庭市蒜山ミュージアム

真庭市蒜山上福田1205-220 GREENable HIRUZEN内

9:00~17:00(入館は16:45まで)

毎週水曜日休館(ただし9月23日(水・祝)は開館し、翌24日(木)休館)



入館料

一般(高校生以上) 1人500円 中学生以下 無料
有料20人以上の団体は1人400円

真庭市蒜山郷土博物館入館券の半券の提示で100円引き
障害者手帳をお持ちの方などは250円(介助者1人は無料)

*詳細はウェブサイトをご確認ください。
(<https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/13/49398.html>)

アクセス

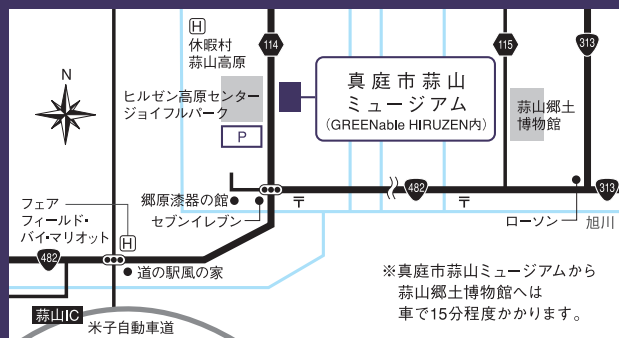


米子自動車道蒜山インターチェンジから約3分
ヒルゼン高原センターの駐車場(無料)をご利用ください。

※GREENable HIRUZEN敷地内に身障者用駐車場(2台)あり
※鳥取県立美術館(倉吉市)から国道313号-482号経由で
約33km(通常45分程度)
湯原温泉中心部から国道313号-482号経由で
約25km(通常30分程度)



岡山駅より中鉄バス 勝山〜岡山線「勝山」
(JR中国勝山駅前)で真庭市コミュニティバス乗換え、
「蒜山高原センター前」下車すぐ



※真庭市蒜山ミュージアムから
蒜山郷土博物館へは
車で15分程度かかります。

お問合せ

真庭市生活環境部スポーツ・文化振興課
TEL | 0867-42-1178 FAX | 0867-42-1416
<https://greenable-hiruzen.co.jp>